

私立大学図書館協会西地区部会
2010(平成 22)年度第 1 回九州地区協議会議事録

日 時：2010(平成 22)年 4 月 2 日(木) 14:30~17:00

会 場：福岡ガーデンパレス 1 階 ガーデンホール AC
(〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 4 丁目 8 - 15)

出席者 46 館 83 名

欠席館 7 館

開 会

当番校挨拶 第一薬科大学図書館 図書館長 原 千高

理事校挨拶 九州産業大学図書館 図書館長 横山 秀司

議長選出 慣例により、当番校の原千高館長が選出された。

議長挨拶 第一薬科大学図書館 図書館長 原 千高

新規加盟館紹介 ・2009 年度加盟館は以下の通り

第一工業大学(鹿児島県)

第 70 回私立大学図書館協会総会において承認された。

加盟時期は、2009 年 4 月 1 日

脱退予定館 ・2010 年度脱退予定館は以下の通り

名桜大学(公立大学となったため、私立大学図書館協会から脱退)

宮崎産業経営大学

2 校の脱退は、第 71 回私立大学図書館協会総会で承認予定

脱退時期は、2010 年 4 月 1 日

出席者自己紹介

議 事

・ 報告事項

(1) 九州地区協議会関係

第 1 回定例幹事会

理事校の九州産業大学から資料 4 頁から 5 頁に基づき報告があった。

研究会準備委員会

理事校の九州産業大学から資料 6 頁から 8 頁に基づき報告があった。

第 2 回定例幹事会

理事校の九州産業大学から資料 8 頁から 11 頁に基づき報告があった。

(2) 九州地区大学図書館協議会関係

九州地区大学図書館協議会総会 (2010 年 4 月 23 日開催)

(3) 西地区部会関係

2009 年度西地区部会会務報告

2010 年度西地区部会事業計画(案)及び予算(案)

2010 年度予算の暫定執行

2010 年度西地区部会総会開催要領(案)<含館長懇話会>

2010 年 6 月 18 日(金) 九州共立大学にて開催

2010 年度西地区部会研究会概要

2010 年 10 月 21 日(木) 金城学院大学にて開催

西地区部会関連 2010 年度予定表

役員校・当番校等一覧

理事校の九州産業大学から資料 14 頁から 25 頁に基づき報告があった。

なお、詳細は 6 月に開催される 2010 年度西地区部会総会で報告されると付言された。

(4) 私立大学図書館協会関係

2009 年度協会会務報告

2009 年度協会賞審査委員会・研究助成委員会報告

国際図書館協力委員会報告

協会ホームページ委員会報告

協会関連事項報告

次々期役員校、総会当番校の選出について

2010 年度事業計画(案)について

行事・会議予定

理事校の九州産業大学から資料 26 頁から 36 頁に基づき報告があった。

の 2009 年度協会賞審査委員会・研究助成委員会報告について詳細な内容について質問があった。この件に関して、理事校九州産業大学の城戸武文氏から、内容については、それぞれの委員会で継続審議中であるため詳細については、9 月開催予定の総会で報告があると説明があった。

・ 協議事項

(1) 九州地区協議会関係

西地区部会研究会の本会からの研究発表者発掘について

理事校の九州産業大学から、西地区部会長校の同志社大学より 2010 年度西地区部会研究会発表者の選出依頼があり、別府大学の石井館長に快諾していただくことができたと報告があった。

テーマ：「汗をかく図書館 - 利用者とともにあゆむために - 」

研究発表者：別府大学附属図書館長 石井 保廣 氏

なお、九州地区協議会研究会等での研究発表者が相変わらず少なく、苦慮しているため、引き続き発表者の発掘に各館とも協力して欲しいとの要請があった。

九州地区協議会研究会について

2010 年度当番校の志學館大学から、以下のような説明と提案があった。

2010 年 8 月 27 日(金)に志學館大学で開催予定である。

メインテーマ：「滞在型図書館サービスを考える」

以上について質問はなく、承認された。

(2) 九州地区大学図書館協議会関係

平成 22 年度九州地区大学図書館協議会の役員校について

九州産業大学から、以下のような提案があった。(両大学には内諾を得ている。)

表彰委員館 鹿児島純心女子大学

編集委員館 活水女子大学

以上について質問はなく、承認された。

・ 承合事項

- (1) 「障害者の方への、新入生オリエンテーション及び利用教育等について」
(西九州大学)

提案校である西九州大学から、提案理由の説明があった。

- (2) 「学外者の複写利用について」
(熊本保健科学大学)

提案校である熊本保健科学大学から、提案理由の説明があった。

- (1)の承合事項についての回答内容に、特に質問や意見もなく、詳細については、直接、当該大学に問い合わせしてほしい旨の説明があった。

- (2)について崇城大学から学外者の複写利用で生じる具体的な問題点について質問があり、これに対し、提案校の熊本保健科学大学から、同図書館では、医療の専門的な資料を所蔵しているため、近隣の専門学校生が学外者として利用し、学生の利用の妨げにもなっている。著作権を守る立場としても問題があるとの説明があった。

九州女子大学からは、学外者と学内者のコピー料金の差を広げる等の事例をあげられ他大学への問い合わせなどの提案がなされた。

・ 確認事項

- (1) 九州地区協議会 HP 及び ML の運用について

九州産業大学から、資料 40 頁に基づき報告があった。

アドレス等に変更等がある大学は九州産業大学まで連絡してほしい旨の依頼があった。

九州女子大学から、ホームページを使って研究会報告だけでなくそれに対する質疑応答を発表者にすることが出来ないか、また協議会でも次のステップとして考えてほしいとの要望がだされた。以上の提案に対し、私立大学図書館協会ホームページ委員の高濱純氏から、同委員会において電子掲示板のようなものを運用するという事で協議中であると説明があった。

- (2) 外国新聞分担保存について

昨年度までの幹事校である熊本学園大学から、資料 42 頁から 45 頁に基づき、外国新聞分担保存の説明と保存協力の依頼等があった。

また、幹事校が今年度から西南学院大学となることが報告された。

- (3) 九州地区協議会役員校等ローテーション表(2010 年度版)及び同表解説

九州産業大学から資料 46 頁から 48 頁に基づき説明があった。

- (4) 九州地区協議会年度別幹事校

九州産業大学から、資料 49 頁に基づき下記のとおり説明があった。

各大学の内諾を得ていることと、新規加盟館 1 校の追加、脱退校 2 校が削除済みであること。

(5) 本会関係行事・会議等スケジュール

九州産業大学から資料 50 頁に基づき説明があった。

.その他

(1) 2010(平成 22)年度の当番校・幹事校・役員校等の紹介

2010 年度当番校 別府大学附属図書館長 石井保廣氏より次期当番校の挨拶があった。

九州産業大学から、資料 52 頁に基づき紹介がなされた。

(フリートーキングは時間の都合上割愛された)

閉 会

以上

(記録：第一薬科大学図書館)